

当金庫役職員全員が共通の認識を持って課題に取り組み、解決に向けた具体的な活動をすることにより、当金庫だけでなく、総代のみなさま、お取引先のみならず、さらに地域におけるステークホルダーのみなさまにまでSDGsを広げ、地域全体で持続可能な社会の実現に向け活動を行っています。

地方創生に向けた取組

地域を活性化し、活力のある街をつくるため地方創生に積極的に取り組みます。



- ぶり奨学ローンを13件実行。
- 氷見市と理事・部長級会議による意見交換を実施。信金中央金庫のふるさと応援団事業へ氷見市を推薦。
- 駅前の賑わい創出のため、JR伏木駅へ電動自転車を寄付。



顧客保護

お客様が安心して取引できる環境を整備します。



- 旭ヶ丘支店にAEDを設置し、使用方法について職員に研修を実施。



顧客基盤の拡大

お客様との深耕を図り、より良いサービスを適時に提供します。

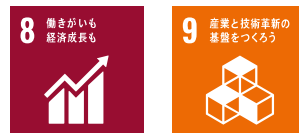


- ぶり奨学定期預金20億円販売。
- 氷見市が、市出身の若者にUターンを促す「ぶり奨学プログラム」の支援として、氷見市へ30万円を寄付。



金融仲介機能の強化

金融仲介機能を強化し、地域における資金の流れを通じて地域社会に貢献します。



- 事業再構築補助金15件、リバイバル補助金47件の採択をサポート。
- 富山県しんきんビジネスマッチング、信金中央金庫「海外販路開拓商談会」へ参加し、商談成立をサポート。



コスト管理

適切にコストを管理し、不要な費用の圧縮を図ります。



- WEB完結型ローンを72件実行。
- 旭ヶ丘支店にLED照明を導入。
- 定期預金、積立定期預金に係る満期案内の一部送付を終了。



人材育成

信金中央金庫、地方公共団体との連携を強化し、総合力を備えた人材の育成に取り組みます。



- 氷見高校ビジネス科へ当金庫職員を講師として派遣し、氷見市の金融事情と金融機関の役割について講義を実施。
- 職員の資格取得支援として、フィナンシャルプランニング技能検定受験料を金庫が負担。
- 氷見市へ女性職員を実務研修員として派遣。

